授業科目名	ファイナンス	学年	1	学 科	ITビジネス科	年度	2026
担当教員名	鬼束 祐子						
授業の方法	講義	科目区分	必修	学期	通年	単位数	2	時間数	30
実務 / 指導経験	職業訓練講師、非常勤講師(専門学校)として簿記の指導に従事。日商簿記検定2級を保有。						
授業の概要 :実務/指導経験を活かした教育内容	株式会社(商品売買業)における日常の取引について学習し、複式簿記の記帳方法に基づいて取引の記録を行い、決算処理までの流れを理解します。学習の成果確認として、全国経理教育協会主催の簿記検定3級を受験します。						
授業の到達目標	1. 株式会社(商品売買業)における取引内容を理解する。 2. 複式簿記の記帳方法について理解する。 3. 全国経理教育協会主催簿記検定3級を取得する。						
成績評価の方法	方法	定期試験:60% ・ 平常点:40%　　※前期と後期で評価し、その平均が通年評価					
	基準	A(100～80) ・ B(79～70) ・ C(69～60) ・ D(59～0)					
準備学習・事後学習等	・授業範囲の事前確認と質問等の把握を行うこと。 ・学習した内容を復習し、課題があれば期日までに完成させること。						
テキスト	有	全経簿記能力検定試験公式テキスト・公式問題集3級 [ネットスクール出版]					
参考書等	有	全経簿記能力検定試験公式問題集 3級 商業簿記 [ネットスクール出版]					
その他 :学生に対する要望、メッセージ等	株式会社ではどんな取引が発生し、それをどう記録するのかを理解していきましょう。また、企業の財政状態や経営成績を見るための決算処理までの流れについてしっかり理解しましょう。						

授業計画

	内容		
1	ガイダンス 簿記とは		
2	電卓操作練習(計算練習)		
3	貸借対照表・損益計算書		
4	仕訳と転記		
5	現金と預金 株式の発行		
6	小口現金		
7	商品売買(三分法)・返品・前払金・前受金		
8	商品売買に係る帳簿(商品有高帳ほか)		
9	商品売買(売上原価対立法)		
10	消費税(税抜き経理方式)		
11	収益と費用		
12	その他の債権債務(貸付金・借入金)		
13	その他の債権債務(未払金・未収金)		
14	一時的な処理(仮払金・仮受金)		
15	一時的な処理(立替金・預り金)		
16	現金過不足		
17	有価証券と有形固定資産		
18	決算の手続き(決算整理記入)		
19	決算の手続き(売上原価の算定)		
20	決算の手続き(貸倒れの見積もり)		
21	決算の手続き(消耗品費の処理)		
22	決算の手続き(費用の繰り延べ・見越し)		
23	精算表		
24	精算表		
25	過去問題演習		
26	過去問題演習		
27	過去問題演習		
28	過去問題演習		
29	過去問題演習		
30	過去問題演習		